令和5年度京都府警察一般職員(警察船舶乗組員) 採 用 選 考 試 験 実 施 要 項

◎ 受付期間

令和5年9月8日(金)から10月13日(金)まで

◎ 第1次試験日令和5年11月12日(日)

令和5年9月8日 京都府人事委員会 京都府警察本部

京都府警察一般職員(警察船舶乗組員)の採用選考試験を次のとおり行います。

1 試験職種、採用予定人員及び職務内容

| 職種 | 採用予定人員 | 職務内容 |
|---------------------|--------|--------------------------------------|
| 警察一般職員 (警察船舶乗組員) | 若干名 | 京都府舞鶴警察署又は京都府宮津警察署にて警察船舶の運行業務に従事します。 |

2 受験資格

(1) 年齢

昭和43年4月2日以降に生まれた方(令和6年4月1日現在における年齢が55歳以下の方)

(2) 資格要件

船舶職員及び小型船舶操縦者法(昭和26年法律第149号)に定める1級小型船舶操縦士の資格を有する方又は令和6年4月1日までに取得見込みの方

- ※ 前記資格を取得見込みの方が、採用予定日までに資格を取得できなかった場合は、 採用されません。
- ※ 前記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する方は受験できません。
 - 日本国籍を有しない方
 - 地方公務員法第16条各号のいずれかに該当する方
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることが なくなるまでの者
 - ・ 京都府において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 採用予定日

令和6年4月1日

4 選考試験

(1) 試験日及び試験会場

| 区分 | 試験日 | 試験会場 | 合格発表日 |
|------------|----------------------------------|-------------------------------|--|
| 第1次 試 験 | 令和5年 11月12日(日) (後記5(3頁)参照) | 京都府警察本部 本館 (後記10(5頁)参照) | 令和5年 11月24日(金) |
| 第2次 試 験 | 令和 5 年 12月上旬 | 第1次試験合格者に 別途通知します。 | 後日、第2次試験の 受験者に合否につい て文書で通知しま す。 |

第1次試験合格者への通知は、合格発表日に郵送するほか、京都府警察ホームページに合格者の受験番号を掲載します。 ※ ホームページ【 https://www.pref.kyoto.jp/fukei/ 】

(2) 試験方法

| 試験 | 項目 | 内容 |
|------------|---------------|---|
| 第1次 試 験 | 教養試験 (2時間) | 警察職員として必要な一般的知識及び知能について、 筆記試験(多肢選択式)を行います。 |
| | 論文試験 (1時間) | 課題に対する理解力、思考力、表現力等についての記述試験を行います。 |
| | 適性検査 | 職務の遂行に必要な適性についての検査を行います。 |
| 第2次 試 験 | 口述試験 | 主として、人物、能力、意欲等について、個別面接による口述試験を行います。 |
| | 身体検査 | 指定する医療機関で身体検査を行った検査書(指定様 式)の提出を求めます。 |

5 第1次試験日程

| 試験等 | 時 間 |
|---------|-------------------------|
| 受 付 | 午前8時40分 ~ 午前9時10分 |
| 教養試験 | 午前9時30分 ~ 午前11時30分 |
| 休憩(昼食) | 午前11時30分 ~ 午後0時20分 |
| 論 文 試 験 | 午後 0 時20分 ~ 午後 1 時20分 |
| 適性検査 | 午後 1 時 30分 ~ 午後 3 時 00分 |

注 第1次試験の当日は、試験会場で検温を実施し、体調のすぐれない方は 受験を控えていただく場合があります。

6 受験申込手続等

| 申 込 先 | 〒602-8550 京都市上京区下長者町通新町西入薮之内町85-3 京都府警察本部警務課採用係 |
|---------|---|
| 申 込 方 法 | 次の1、2を郵送してください。 必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に「採用選考試験受験」と朱書 きしてください。 1 申込書 必要事項を記入し、申込前6箇月以内に撮影した本人の写真を貼ってください。 2 資格証明書類 1級小型船舶操縦士の資格を取得済みの方はこれを証明する書類の写しを提出してください。 |
| 受付期間 | 令和5年9月8日(金)から10月13日(金)(必着)まで |

7 第1次試験に関する注意事項

受験悪は送付しません。

申込書に不備がある場合を除いて、こちらからは連絡しません。試験当日は次のもの を持参して、午前9時10分までに試験会場に集合してください。

- 身分確認証(写真入り)
- 鉛筆(HB数本)○ ボールペン(黒色)○ 消しゴム
- 腕時計(携帯電話、計算機能や通信機能付きのものは認めません。)
- 昼食及び飲料水 (休憩時間の外出はできません。)
- マスク (会場での着用をお願いします。)

注 第2次試験の日程は、第1次試験合格者に別途通知します。

8 給与

| 学歴 | 大学卒 | 短大卒 | 高校卒 |
|----------------------|-----------|-----------|-----------|
| 初任教養直後の 給与(税込み月額) | 約188,400円 | 約174,600円 | 約163,800円 |

(令和5年4月1日時点、舞鶴市又は宮津市勤務の場合)

採用後約1か月間は京都府警察学校(京都市内)に初任教養として入校し、その後舞鶴市又は宮津市での勤務となります。

職歴がある場合などは、一定の基準により加算されます。

そのほか、扶養手当、住居手当、通勤手当等が要件に応じて支給されます。

ボーナスは年2回(6月、12月)で、合計4.40月分(令和4年度実績)です。

なお、単身赴任手当は、人事異動による転勤に伴って支給される手当であるため、採 用時の配置により配偶者と別居して単身で居住することとなった場合は支給されません。

9 試験結果の提供

試験結果については、口頭で提供を求めることができます。

なお、電話、はがき等による求めに対しては提供できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類(運転免許証等)を持参の上、直接、京都府警察本部に来てください。

| 試験 | 対象者 | 提供内容 | 提供期間 |
|--------------|-------------|-----------------|--|
| 第 1 次 試 験 | 第1次試験の不合格者 | 総合ランク 及び総合得点 | それぞれの合格発表の 日から起算して1箇月 (土、日、祝日及び年末年 |
| 第2次 試 験 | 第2次試験の受験者全員 | 総合ランク 及び総合得点 | 始を除く、午前9時から 午後5時45分)まで。 |

10 申込書記入上の注意

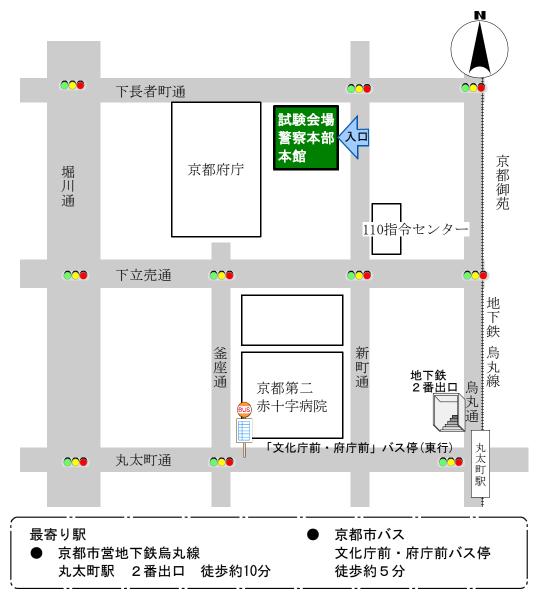
- (1) 記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- (2) ※印以外の欄は、全て漏れなく記入してください。
- (3) 記入は全て黒色のボールペンを用い、楷書で丁寧に書いてください。 数字は算用数字を用い、「ふりがな」は平仮名で記入してください。
- (4) 該当する文字は○で囲んでください。
- (5) 年齢は、令和6年4月1日現在の満年齢を記入してください。
- (6) 「住所」と「確実な連絡先」は、**マンション名等詳細まで必ず記入**してください。 一人住まいの方は、確実な連絡先の欄を必ず記入してください。
- (7) 「学歴」は、最終学歴とその前の学歴を記入してください。<u>中学校以前の学歴は記</u> **入は不要**です。

太学院、大学は学部名等を、高校や専修・専門学校は学科名等を必ず記入してください。

- (8) 「職歴」は、新しいものから順に記入してください。
- (9) 「資格・免許 その他」は資格要件の資格以外に保有するものを記入してください。
- (10) 写真は、①申込前6箇月以内に撮影、②無帽・上半身・正面向き、③縦4cm×横3cmの大きさ、④本人と確認できることの全てを満たしたものを写真欄に貼付してください。また、写真の裏面に氏名を記入してください。
- (11) 本人署名欄は、必ず本人が署名してください。

- 第1次試験会場案内図 -

京都市上京区下長者町通新町西入薮之内町85-3 京都府警察本部 本館



※ 会場への車、バイク及び自転車の乗り入れは禁止します。

- 試験に関する問い合わせ先 -

京都府警察本部 警務課 採用係 電話 075-415-3140 ※平日 午前 9 時~午後 5 時45分